

夏野菜のカレーって
おいしいね

播磨幼稚園

5月に植えたナスビやピーマン、ミニトマトがすくすくと成長し、収穫の時期がやってきました。

毎日夏野菜の様子を見ては、「ひとつできた」「今日は、ピーマンが4つもある」「どっちが大きい?」と数をかぞえたり、大きさを比べたりしながら楽しんで収穫しました。



「何にして食べようか」と子どもたちに尋ねると、「みそ汁、野菜炒め」といろいろな返事。でも、圧倒的に多かったのが「カレー」でした。調理当日は、エプロンと三角巾をつけてかわいいコックさんたちの出番です。

何度もおかわりをして大きなおなべいっぱいのカレーはあっという間に“完食”となりました。

野菜を切ったり、カレールーを入れたり、「おいしいなあれ」と気持ちを込めて混ぜたりして、幼稚園中にカレーの良い香りが漂い、はらぺこで待ちきれない子どもたちは、苦手な野菜もぱくぱく!

宿泊学習

兵庫県立東はりま特別支援学校 高等部2年生

兵庫県立東はりま特別支援学校の高等部2年生は、5月30日と31日の2日間、淡路方面に宿泊学習に行ってきました。

1日目は最初に「北淡震災記念公園」に行きました。模型や、震災で実際に被害を受けた家屋の展示、地震体験コーナーなどを通して地震の恐ろしさを学びました。そして次に向かった「淡路ワールドパークONOKORO」では、各クラスで立てた計画をもとに、アトラクションを楽しんだり、お土産を買ったり充実した活動ができました。

2日目は「吹き戻しの里(八幡光雲堂)」で「吹き戻し」



作りを体験しました。ほとんどの生徒にとって初めての体験でしたが、楽しんで作業できました。また八幡光雲堂オリジナルのアイデア商品の試し吹きなど、興味深い体験ができました。最後は「道の駅あわじ」で、晴天のもと明石海峡大橋をバックに集合写真を撮りました。

今回の宿泊学習は生徒たちにとって、仲間との絆をより一層強めることのできた盛り多い2日間でした。



パソコンで楽しい学習 播磨小学校

「今日はどんな電車が出てくるかな」「ドクターイエローが出てくるといいな」「もしかしたら新しい電車がはしるかも…」

特別支援学級の子どもは電車が大好きです。学習した後に何かインパクトのあるものがあると、集中して一生懸命がんばれます。それが、電車のフラッシュ画面です。

漢字を組み合わせて熟語を完成させ、正しい読みを選んでいき、最後まで完成させると、いろいろな電車がパソコン画面をフラッシュしていきます。これらの自作ソフトは播磨小学校のホームページにリンクしてあるので、子どもたちは、授業中だけでなく、休み時間になっても自分で好きなソフトをさがして学習しています。漢字だけではなく、計算や数の組み合わせなどいろいろな種類のソフトがあります。

「やったー!ドクターイエローが出てきた」子どもたちの歓声があがります。



今年はさらに、指タッチで操作ができるタブレットの導入を予定しています。ますます充実した特別支援学級になることを子どもたちは楽しみにしています。

トライやる・ウィーク発表会

播磨中学校 2年生

7月2日、校内で2年生によるトライやる・ウィーク発表会が行われました。5月27日から31日までの5日間、地域の方々にご協力いただき、各事業所で体験し学んできたことを、様々な形で発表しました。

写真を見せながらその様子を伝えたり、作文で自分の気持ちを伝えたりして、それぞれの大変だったことや嬉しかったことなどを話しました。その間には、火おこしと心肺蘇生法の実演も行いました。火おこしでは、なかなかつかないというハプニングもありましたが、仲間からの「頑張れ!」の声援もあり、温かい空気感の中で実演することができました。

トライやるを終えた2年生も、これから迎える1年生も、心に残る思い出深い発表会になりました。



家庭教育コラム③
子どもたちの
ががやく未来のために
—家庭のいきるこころ—
播磨町家庭教育推進委員会

〈家庭教育の基礎は、子どもとしっかり向き合うことから〉
ポイント②
「しっかりほめて叱ろう!」
ルールとマナーを守ろう!
●良いことはほめる!
悪いことは叱る!
「自分の子だけ良ければいい」という考え方はやめ、間違ったことは愛情をもって本気で叱り、なぜ悪いのかを論じましょう。
そして、良いこと・頑張っていることは、しっかりとほめましょう。家庭でしっかりとほめてもらった子どもは、園や学校で落ち着いて生活できます。

●子どもの手本となる親になりましょう!
子どもにもルールやマナーを教えるには、まずは親が尊敬される存在でなければなりません。普段の自らの行いを振り返り、子どもにも信頼される親になりましょう。